※令和３年度以前入学生用

| 学校番号 | 3006 |
|---|---|

# 令和５年度　工業科（建築都市工学系 建築システム専科）

| 教科 | 工業科 | 科目 | 建築施工 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 建築施工（実教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | 図説　建築資料集（実教出版）・自主教材 | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

建築施工は、設計図に描かれた建築物を具体化させるために、多種多様な技術者・技能者の技量を総合的に集積させて行う生産活動です。そのため、各種建築工事について、工程・品質・安全面について詳しく考え、環境保全なども配慮しながら、現場管理ができるように、様々な知識を身につけましょう。

## ２　学習の到達目標

建築施工に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、建築施工の意義や役割を理解させるとともに、建築施工における諸問題を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって解決し、実際に活用する能力と態度を育てる。

## ３　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断・表現 | c:技能 | d:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・建築施工に関する基礎的な知識と技術について関心をもち,その習得に向けて意欲的に取り組むとともに,実際に活用しようとする創造的,実践的な態度を身につけようとしている。 | ・建築施工に関する基礎的な知識と技術をもとに、諸問題を発見し,その解決を目指して自ら思考を深め,適切に判断し,創意工夫する能力を身につけようとしている。 | ・建築施工に関する基礎的な知識や技術を習得するとともに，実際の建築工事の現場を観察し，実習において，実務的な技能を活用し，表現をすることができる。 | ・建築工事に関する各種の工法，工事管理，積算など建築施工に関する基礎的な知識と技術を身につけ，建築生産技術の意義や役割を理解しようとしている。 |
| 評価方法 | 学習状況の観察<br>出席状況<br>ノートの記述<br>発表・発言<br>グループワークへの参加状況 | 学習状況の観察<br>確認テスト<br>定期考査<br>ノート・レポート・ワークシートの記述<br>発表・発言<br>グループワークへの参加状況 | 学習状況の観察<br>確認テスト<br>定期考査<br>ノートの記述<br>発表・発言 | 学習状況の観察<br>確認テスト<br>定期考査<br>ノートの記述<br>発表・発言<br>レポート課題 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1学期 | 建築施工のあらまし | 建築施工にたずさわる人々<br>建築工事の流れ | ○<br>○ | <br>○ | <br>○ | ○<br>○ | a: 建築施工のあらましを理解し，実際に活用しようとする。<br>b: 建築工事の工程の諸問題を判断する能力を身につける。<br>c: 建築工事の工程について表現できる能力を身につける。<br>d: 建築工事の工程の意義や役割を理解しようとしている。 | 学習状況の観察<br>ノート、プリント、課題レポートの内容と提出状況<br>確認テスト<br>定期考査 |
| | 工事の準備 | 地盤と敷地の調査・確認<br>仮設工事 | ○<br>○ | <br>○ | <br>○ | ○<br>○ | a: 敷地の調査や仮設工事の必要性を理解しようとしている。<br>b: 敷地調査，測量方法の際、適切な判断ができる。<br>c: 敷地の調査，測量の方法を，身につけようとしている。<br>d: 敷地の調査や仮設工事の必要性や役割を理解する。 | 学習状況の観察<br>ノート、プリント、課題レポートの内容と提出状況<br>確認テスト<br>定期考査 |
| | 地面から下の工事 | 土工事および杭・地業工事の種類と流れ<br>土工事・山留め<br>杭工事<br>地業工事 | ○<br>○<br>○<br>○ | <br>○<br>○<br>○ | <br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○ | a: 土工事、杭・地業工事の概要の習得に取り組んでいる。<br>b: 山留工法について、活用する判断ができる。<br>c: 山留工法について，表現できる能力を身につける。<br>d: 土工事および杭・地業工事の意義や役割を理解する。 | 学習状況の観察<br>ノート、プリント、課題レポートの内容と提出状況<br>確認テスト<br>定期考査 |
| 2学期 | 木構造の工事 | 基礎<br>在来工法の骨組<br>枠組壁工法の躯体<br>外部仕上げ<br>内部仕上げ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | a: 基礎工事の工法の習得に向けて意欲的に取り組んでいる。<br>b: 在来工法を実際に活用する際に適切な判断ができる。<br>c: 在来工法を観察し，表現できる能力を身につける。<br>d: 基礎工事の工法の意義や役割を理解しようとしている。 | 学習状況の観察<br>ノート、プリント、課題レポートの内容と提出状況<br>確認テスト<br>定期考査 |
| | 鉄筋コンクリート構造の工事 | 鉄筋コンクリート工事<br>基礎<br>躯体<br>外部仕上げ<br>内部仕上げ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | a:鉄筋コンクリート工事ついて関心をもっている。<br>b: 基礎工事の際、適切な判断ができる。<br>c: 躯体工事について表現できる能力を身につける。<br>d: 鉄筋コンクリート工事の意義や役割を理解する。 | 学習状況の観察<br>ノート、プリント、課題レポートの内容と提出状況<br>確認テスト<br>定期考査 |

※令和３年度以前入学生用

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 鋼構造の工事 | 基礎<br>骨組(柱と梁)<br>スラブ<br>耐火被覆<br>仕上げ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br><br>○<br> | ○<br>○<br><br><br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | a: 骨組工事について関心をもっている。<br>b: 耐火被覆工事の際、適切な判断ができる。<br>c:仕上げ工事について、表現できる能力を身につける。<br>d:鋼構造の意義や役割を理解しようとしている。 | 学習状況の観察<br>ノート、プリント、課題レポートの内容と提出状況<br>確認テスト<br>定期考査 |
| 3学期 | 建築の業務 | 工事契約<br>現場組織の編成<br>施工計画と施工管理 | ○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | ○<br><br>○ | a:建築の工事契約について関心をもっている。<br>b:現場組織の構成と施工体制について適切な判断ができる。<br>c:工事の発注で入札ができる能力を身につける。<br>d:工事着工時、施工中、俊工時における施工計画や施工管理の意義を理解しようとしている。 | 学習状況の観察<br>ノート、プリント、課題レポートの内容と提出状況<br>確認テスト<br>定期考査 |
| | 建築工事費の算出 | 積算の基本事項<br>工事費の構成<br>積算の方法 | ○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | a:建築工事費の算出について関心をもっている。<br>b:積算に関して数量、単価など基本的なことが判断できる。<br>c:鉄筋、コンクリート、木材の数量積算ができる能力を身につける。<br>d:工事費のまとめ方とその書式について理解しようとしている。 | 学習状況の観察<br>ノート、プリント、課題レポートの内容と提出状況<br>確認テスト<br>定期考査 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。